

子育てひろば便り 臨時号



2025年度「子育てひろばサポーター交流会」を開催しました！

生活クラブ生協大阪の「子育てひろば」で活動をしているサポーターの学びと親睦を深めるために「子育てひろばサポーター交流会」を開催しました。（2026年1月25日（日）ドーンセンターにて）今年度の参加は子育てひろばサポーターのみで、会う機会が少ない他の子育てひろばのサポーターとの交流をするとともに、子育てひろばへの思いや今後の活動について考えている事を率直に意見交換をし、共有もでき有意義な交流会となりました。また、新聞記事や子どもの人権の本を通じて、子育て支援についても学びました。交流会で出た意見やサポーターの思いをこれからの子育てひろばの活動に役立てていきます。

初めて日曜日に開催をした結果、これまで平日に参加できなかったサポーター数名が参加できました。参加者はサポーター11名、谷田理事、清水理事長の合計13名でした。

以下に、交流会の様子を紹介します。

交流会の様子

◇はじめに

楽しい自己紹介🥰とじゃんけんゲーム👏👏👏

所属の子育てひろば名、名前の後に「わたしはよく〇〇〇〇な人、と言われますが、自分では△△△△△△と思っています。」と、自己紹介をしてもらいました。

その後、2チームに分かれじゃんけん伝言ゲームで場が和み楽しい雰囲気となりました。

◇「子育てひろばサポーターの心得」の確認

子育てひろばで活動するにあたり、サポーター間で大切な事を共有するために冊子「子育てひろばサポーターの心得」を発行しています。参加者と一緒に内容の確認をしました。

◇アイスブレイク♪

枚方「ひらひら」のふたりのサポーターにふれあい遊びを紹介してもらいました。

手遊び「ねずみ、ねずみ、どこいった」を参加者全員がペアとなり大人と子どもの役を交互になって、歌いながら行い、次に子ども（いるつもり）を上下に動かして「とっちゃん、かっちゃん」を、歌に合わせて体験しました。

次に「鬼のパンツ」を、大きな振り付けで歌いました。

紹介したサポーターの優しい口調と明るい楽しい歌に、とっても癒されたアイスブレイクになりました。



「ねずみ、ねずみ、どこいった」



「とっちゃん、かっちゃん」



「鬼のパンツ」

◇ワーク

2グループに分かれて、新聞記事「老いとともに」とクラブ通信（NO.198）（子育てひろばの14年間の歩み）を紹介し、子育てひろばとの関わり方、現状とこれからのあり方について意見交換をしました。

以下のような意見が出ました。

（裏も見てね→）

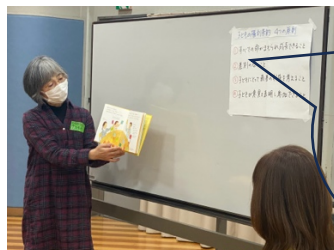
新聞記事「老いとともに」を読んで

- 子どもと接すると気持ちが若返り、触れ合うことが嬉しい。サポーターにとっても楽しみ場所となっている。
- 社会を若い人に繋げて行く、色々な世代が関わっている子育てひろばは素晴らしい。
- 「求めがあるなら出て行って力を尽くす」に共感。

子育てひろばの現状やこれからのあり方について

- 社会状況も変化し、出産後早い仕事復帰が増えているのか、0歳児の参加が増えてきている。0歳児や1歳児の保育園入園が多くなってきている。
- 0歳児の育児は孤独だと思うので子育てひろばに来て息抜きしてもらえたら嬉しい。
- 公的な子育てひろばではなく私たちの子育てひろば（無料、予約なし、出入り自由、誰でも参加ok）を選んできてくれる。何年かぶりに来たり、兄弟姉妹での利用者もいる。親子には大事な居場所となっている、私たちの活動は間違っていないと感じる。
- インスタを見て参加する人が増えている。SNSから情報を得るのでSNS発信が大事。
- サポーター不足や次世代の不安。
- お出かけひろばや出張ひろばの実施、他のひろばとの合同開催や居場所の利用や場所の見直しの検討。
- 子育てひろばはとても素敵な良い活動と再認識した、若い人たちに繋げないといけない。
- 研修会や交流会で話し合いができる場があるからいいひろばができています。

最後に、サポーターが子どもの権利条約を説明した後、絵本「ようこそこどものけんりのほん」を読んで温かい気持ちになり閉会しました。



子どもの権利条約4つの原則

- ①すべての命が守られ成長できること
- ②差別のないこと
- ③子どもにとって最善の利益を考えること
- ④子どもが意見を表明し参加できること

ワークで出し合った意見をまとめています。 絵本「ようこそこどものけんりのほん」

お近くの子育てひろばに遊びにきてください！



枚方「ひらひら」



茨木「クレードル」



高槻「ぼらん*ぼらん」

遊びにきてね！



お問い合わせは、生活クラブ生協大阪本部 072-641-5561 または
各子育てひろばのInstagramのDMへ、ご連絡ください。